



すさみ町 議会だより

第159号
2023. 2. 1



(建設中の新すさみ病院)

も く じ

12月定例会 2P~3P

一般質問 4P~9P

編集後記 10P

発行・和歌山県すさみ町議会

編集・議会広報編集委員会

〒649-2621 和歌山県西牟婁郡すさみ町周参見

TEL0739(55)4808 FAX0739(55)2566

令和4年 第10回 12月定例会

会期 令和4年12月8日～12月13日(6日間)

令和4年第10回すさみ町議会定例会に提出された案件は、条例改正案件5件、町道路線認定案件1件、町道路線廃止案件1件、令和4年度補正予算案件6件で、すべて原案のとおり可決しました。

なお、一般質問は、6名が登壇し、町長の考えをただしました。

条例改正案件

すさみ町議会議員及びすさみ町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について

(内容)

公職選挙法施行令の一部が改正され、衆議院議員及び参議院議員の選挙における選挙公営限度額が改定されたことから、当該条例の一部改正を行うもの。

すさみ町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について

(内容)

令和3年6月に地方公務員法の一部が改正され、職員の定年年齢が令和5年度から段階的に引き上げられ65歳となることから、当該条例の一部改正を行うもの。

地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について

(内容)

職員の定年年齢の引き上げに伴い、関係条例の整備が必要になることから、関係条例の一部改正を行うもの。

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

(内容)

特殊勤務手当に、すさみ病院職員が新型コロナウイルス感染症にかかる医療業務に従事した際に支給する防疫等作業手当を追加するため、当該条例の一部改正を行うもの。

すさみ町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

正する条例について

(内容)

昨年11月に一般職員の給与に関する法律が一部改正され、職員の給与に関する条例の給料表も改正されたことから、当該条例の給料表について改正するもの。

町道路線認定

町道路線の認定について

(内容)

新たに町道路線として上戸川南側線の認定を求めるもの。

町道路線廃止

町道路線の廃止について

(内容)

町道ナキリ谷線の廃止を求めるもの。

令和4年度予算案件

令和4年度すさみ町一般会計補正予算(第5号)について

(内容)

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ1億23,286千円を追加し、歳

入歳出予算の総額をそれぞれ48億09,106千円とするもの。

「歳入」主なもの

ふるさとづくり寄付金

1億01,000千円

繰越金

12,291千円

緊急防災・減災事業債

7,100千円

「歳出」主なもの

ふるさと納税業務委託費

58,635千円

障害者自立支援給付費国

県負担金等過年度分返還

金等

10,099千円

後期高齢者医療特別会計

繰越金

16,411千円

江住避難所整備にかかる

設計業務委託費

5,500千円

地質調査委託費

1,600千円

ふるさとづくり基金積立金

41,365千円

令和4年度すさみ町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について

(内容)

令和4年度すさみ町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ517千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ6億58,956千円とするもの。

令和4年度すさみ町国保すさみ病院事業会計補正予算(第4号)について
(内容)

収益的収入では、新型コロナウイルス感染症緊急対策支援協力金2,100千円を追加し、収益的支出では、人事勧告に伴う職員給与のほか、防疫作業等手当、企業債償還利息を追加し、また、新病院の備品購入等にかかる債務負担行為を計上するもの。

令和4年度すさみ町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)について
(内容)

既定の予算総額に歳入歳出それぞれ155千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ66,293千円とするもの。

令和4年度すさみ町介護保険特別会計補正予算(第3号)について
(内容)

既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ196千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ8億64,724千円とするもの。

令和4年度すさみ町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について
(内容)

既定の予算総額から歳入歳出それぞれ175千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億55,268千円とするもの。

**一般会計補正予算
修正案提出**

令和4年度すさみ町一般会計補正予算(第5号)の修正案を否決
(内容)

議案第74号「令和4年度すさみ町一般会計補正予算(第5号)」について、浦議員から消防費の消

対策費、委託料7,100千円を減額する修正案が提出されました。提出者の浦議員から提案理由の説明を受け、質疑、討論となり、原案に反対討論を演中議員が行い、原案に賛成討論を堀谷議員・中嶋議員・岸議員・竹本議員が行った後、起立採決の結果、修正案は賛成少数により否決されました。

***議案第74号
修正案提案説明(要旨)**

消防費・防災対策費のうち委託料7,100千円を減額する案である。全員協議会において何度も協議・討論を重ねてきたところであるが、今年度末で統廃合となる江住小学校跡地の活用及び経費削減のため、もう少し協議を重ねるべきだと考える。よって、消防費・防災対策費のうち委託料(江住避難所用地地質調査委託・江住避難所整備工事設計委託)7,100千円を減額すべきであると提案する。

臨時議会

去る10月27日及び11月30日に臨時議会が開催されました。会期はそれぞれ当日1日とし、提案された案件は4件で原案のとおり可決されました。

令和4年度すさみ町一般会計補正予算(第4号)について
(内容)

規定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ88,461千円を追加し、歳入歳出それぞれ4億85,820千円とするもの。

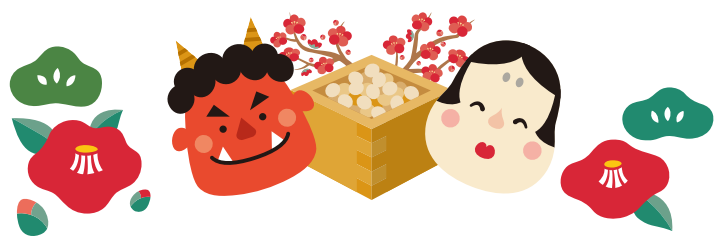
すさみ町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
町長及び副町長の給料その他の給与条例等の一部を改正する条例について

(内容)
昨年11月に一般職の給与に関する法律が一部改正され、職員の期末手当率・勤勉手当率の改定にあわせ、特別職の期末手

当率の見直しを行い当該条例の一部改正を行うもの。

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
(内容)

令和4年11月の人事院勧告のとおり、国家公務員の期末手当の引き上げが決まったことから、これに準じて職員の給与改定等を行うため、条例の一部改正を行うもの。



町政のここがききたい!

一般質問

掲載した内容は、議員が質問と答弁をまとめたものです。

介護現場の状況について



濱中 誠也

問 介護業界での人材不足が深刻化しており、2025年問題が間近に迫っており、この問題で指摘されているのは、いわゆる団塊世代が後期高齢者になることで日本の総人口のうち、約18%近くの人口が後期高齢者になることです。当町においては、おおよそ35%と予測されます。2年余りすれば、すさみ町の3人に1人が75歳以上の後期高齢者となります。そのほか、認知症高齢者数や一人暮らし世帯が増加すると指摘されており、さらに経済産業省の試算によると、2025年に

介護の分野での人材不足はピークに達するとされており、現在でも人材不足といわれている中、さらなる人材不足の時代がやってくるようになります。このような状況をどのようにお考えでしょうか。

答弁 町長 当町には4ヶ所の介護施設があり、職員の高齢化や人材不足の状況があると聞いており、中には人手不足のため勤務シフトが組めないことを理由に入所を制限している施設もあります。介護が必要な高齢者の増加が見込まれる中で、介護の人材不足は、必要な介護サービスの選択肢が狭まることにもつながりかねないことから、介護の人材の発掘や育成は喫緊の課題であると認識しております。

問 医療や福祉の分野においてのサービスの低下は町民の不利益に直結します。町内事業所をサポート

トすることがイコール町民をサポートすることに繋がると考えます。人材不足により入所やサービスを縮小している事業所もあり待機高齢者も増えています。本来でしたら国や県が良い制度や支援施策を打ち出してほしいところですが、町としてのサポートは考えられないのか。

答弁 町長 喫緊の課題と思っておりますので執行部と議会と共有の課題として、町民にとって利益になるような制度となるよう話し合いを進めたい。

問 生まれ育った故郷で介護サービスを受けたい、大好きなすさみ町で長く生活をしたい、町内の事業所でサービスを受けられれば家族や利用者の負担も軽減されるなど、町内の介護事業所の存在は大きいと思えます。資格取得費用の助成等サポート制度を協議しているのか、どのようなサ

(5)

ービスが必要なのか、何
が出来なのか、介護現場
の方々の声を聞いて協議
を進めていただきたい。

【答弁】 町長 議会が終わ
ってからも話し合いで
きるのではないかと思いますし、
色んな助言をいただいで
すぐに出来ることはやっ
たらええと思います。

【問】 介護分野の人材不足
もそうですが、第一次産
業の担い手不足もやはり、
その他の分野においても
担い手不足が顕著に現れ
てきております。私は全
ての分野において人材育
成、担い手育成こそが持

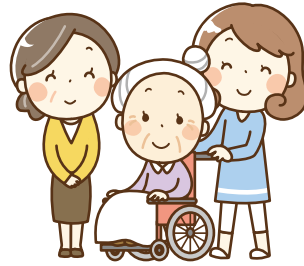
賃貸住宅と分譲地の取組みについて



問所 正好

【問】 サニーヒルズ1期目
と2期目の現在の状況と

続可能なサービスの維持、
ひいては持続可能な町づ
くり繋がつて行く、世
界共通目標であるSDG
s(国がかかざる持続可能
な開発目標)の観点から
も、必ず必要な事だと思
っておりまして今後よ
り一層力を入れて取り組
んでいただきたい。



結婚新生活生活支援事業制
度の推進について伺う。

【答弁】 町長 2期目のサ
ニーヒルズの入居状況は
12戸の内8戸の入居で今
年度中に9戸の見込み。

1期目は一年間で5件の
退去、現在16戸の内11戸
が入居。退去の理由は子
供の成長過程、仕事の都
合、自宅の購入によるも

の。結婚に伴う新生活の
家賃や引越し費用等の
コストを軽減することが
目的の補助基金で現在の
ところ1世帯の申し込み。

【問】 賃貸住宅について
は、埋め立て及び盛土を
行っており、安全性を保
つための杭打ちについて
伺う。

【答弁】 町長 第1期目、
第2期目とも、地質調査
のもと住宅建設に必要な
支持地盤まで基礎杭を設
置しており、安全性には
問題はない。2期目につ
いては1棟当たり建設面
積150㎡に対し8mの
鋼管杭62本、地盤の硬さ
のN値は30以上のところ
すべて50以上の層まで貫
入しており不等沈下の心
配はないものと考えてお
ります。

【問】 定住促進要領の条件
緩和後の販売促進につ
いて伺う。

【答弁】 町長 令和2年12
月まで募集は1件、募
集要項を一部改正し、一
者複数区画の購入を可
能、建設工事に着手する



子育て住宅と分譲地

【問】 5区画の申込みがある。
期間を設けないとして募
集したところ3件、合計
条例では、子育て世

帯同居者に18歳未満の子
供がいることが条件、数
十年後入居者が少なくな
ると想像した場合に条例

の変更がありうるのか。

【答弁】 町長 15歳で入った子が3年経てば18歳以上になり退去しなければなりませんので、制度改革は、ぜひ必要ではないかと思いますが、時機を見て国と話し合いを持ち利用しやすく、入居しやすいように変えていけるように努力をします。

防災・減災・津波対策について

【問】 避難への意識の向上をはかる啓発について伺う。

住宅問題について



竹本 直美

【問】 住宅リフォームへの助成について、これまで

【答弁】 町長 避難意識の取組として、各地区への集会や事業者に出向き、危険個所の周知や早期避難、率先避難の重要性を説明。避難訓練の再開、避難所の運営訓練などを実施し、地域の防災対応力の向上をはかります。

【問】 だが、どこで、津波の被害にあうかわからない、その対策は。

【答弁】 町長 避難ルートを示す看板を充実させスマートホン用アプリなど活用されるように広報して行く。

に、町では、耐震診断や改修に、また、空き家解体への補助、定住支援事業での補助金制度が作られてきたが、一般住宅への改修費については補助の対象になっていない。暮らしの基となる住環境の整備を促すお手伝いとして、その費用の一部を助成する制度を設けるこ

とで、町内の建築に関わる様々な職人さんの仕事を増やす事にもつながる。ぜひこの事業の導入を。

【答弁】 町長 実現するための財源等の確保が課題となってきましたので、導入に必要な制度や公平な運営等、なり得るか検証を進めてまいりたいと考えます。

【問】 当町においても、町の規模に合った助成制度をつくって、町の活性化を応援していただけないか。

【答弁】 町長 どのような制度にしたらいのか1回考えさせて下さい。

【問】 町営住宅の改修について、本城住宅の外壁の改修は、景観上また、健康面においても早急に改修することを望む。トイレの水洗化になっていないところでは、早急に調査して計画的に改修していただけないか。また、老朽化した町営住宅の改築について、住環境の整備に取り組み具体的な計



すさみ病院前バス停

画などの見通しは。

【答弁】 町長 外壁や、水洗化を考えたときには、もう一回すさみ町にとって何戸の公営住宅が必要なのか、住宅対策を練っていったらと思います。その場しのぎのようなことをするのは大変無駄なお金を使うので考えさせて下さい。

公共交通について

【問】 新すさみ病院開業時のコミュニティバスの運行計画はどのようなになっているか。また、現在の利用状況と、デマンドタクシーへの導入について伺う。

【答弁】 町長 現在、関係者と協議を重ねながら、新病院の移転、開業に合わせた新しい公共交通の運行体系構築を進めているところだ。

具体的には、現在、運行している町内周回線A及びB、太間川線、和深川線を廃止し、それらの区間においてはデマンド

タクシーを運用したいと考えているところだ。

コミュニティバスは、平成29年度から運行開始し、初年度は延べ2万2,607人、令和3年度の利用者は1万8,779人となっている。全く利用のない路線も存在している状況です。詳細につきましては、全員協議会で担当課から説明する予定です。

【問】 この間出されてきた声と残された課題について、オークワや各商店への乗り入れ、自由乗降問題、土・日の運行について、電車との連絡、現在のすさみ病院の坂道について、年末、年始の運行についての声は、デマンドタクシーが導入されれば、随分改善されると思

いますが、残された課題についても、交通権の観点から移動手段の確保に引き続き取り組まれた

東南海大地震の対策について



吉田 靖広

テムは、当町にどのような情報が伝達されるのか。

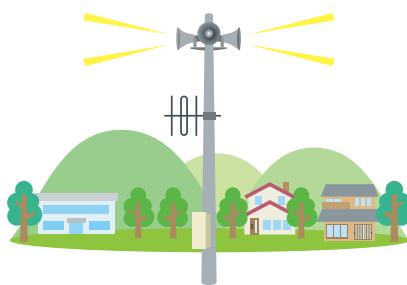
【答弁】 町長 津波監視システム、通称「DONET」は、海洋研究開発機構が熊野灘と紀伊水道沖の海底に設置した地震計や津波を検知する水圧計を使用

【問】 和歌山県では、これまでも約90年から150年周期で津波を伴う地震が繰り返して発生し、大きな被害を受けており、今後も大地震が発生すると想定されています。当町は、南海トラフ震源域に近いため、激しい揺れに襲われるとともに、津波到達までの時間が短く、津波から避難困難地域もあります。事前に地震や津波の発生が予測できないかと皆が思うところ

そこで、日本で唯一の津波監視システム「DONET」がこの紀伊半島沖に設置されているとの事ですが、その津波監視シ

エリアメールを発信するとともに、沿岸の市町と消防本部に第一波到達予測時刻、最大予測津波高、津波浸水域予測、津波浸水予測を伝達します。県の発表を受けた時も、当町は緊急防災無線等で情報を伝達します。

新病院建設に伴う町内のベストの路線の変更について



【問】 すさみ病院は、来年9月完成との話ですが、あと1年を切ってバス路線がどのように変更されるのか、今までの質問や要望を踏まえ、どのように変更されるのか、進捗

地域再開発について



堀谷 伸二

問 里野海水浴場と江住海岸公園について町長の思いを伺います。里野海水浴場は県下でも貴重な人工建造物の無い自然あふれた海水浴場です。コロナの影響でここ2年は閉鎖しておりますが、町

状況をお伺いします。
答弁 町長 周回線A・B、太間川線、和深川線をデマンドタクシーにし、既存の佐本線、里野線については新病院横に新設するバス停に発着できるように改定予定をしています。

問 基本的に当町直営であり、町民の為の移動手段です。利用している方

のほとんどが、高齢者で買い物や通院です。荷物を持ってあげるとか、乗車時のシルバーカーの乗車の手伝い等、サービスも検討して頂きたい。
答弁 町長 運行事業所に調査依頼をし、出来る限り、高齢者の方が使いやすい様に、サービス等も指導していきます。

里野海水浴場となつている限り必要最低限の整備をする必要があると思えます。

答弁 町長 里野海水浴場は3年間、海水浴場として開設していませんが、今後の取り組みとして海水浴場とあわせてアウトドア、アクティビティの運営、教育旅行や企業のワーケーションの誘致活動など海水浴場を多目的に利用できる方法について観光協会や商工会、地元区と協議を進めるとともに、あわせて駐

車場やトイレの整備についても検討してまいりたいと思えます。
問 江住海岸公園、童謡公園は県立という名前がついています。県に対して、もう少し投資をアピールしてはどうでしょうか。最高のロケーション

を誇り、ジオパークの中心に位置するわけですから、ぜひ集客拠点としての整備を考えてはどうでしょうか。
答弁 町長 旧エビとカニの水族館跡地の活用については平成29年に建物撤去後、整地されたまま現在に至っております。過去には、カフェを経営したい、キャンプ場を運営したい等の問い合わせも数件あり、集客の可能性を感じる場所となっております。

構造物を建築するなど集客を図る方法、今の環境を生かしたままキャンプや星空観察などで集客を図る方法など、今後の活用方法については慎重に進め、早急に模索していきたいと考えています。

問 「すさみの23年後を考える」と題して開催されました。多種多様な参加者に驚き、企画立案をした職員さんを始め関係各位に敬服した次第です。その中で前夜祭の参加者の9割近くが町外だった事、町内の参加者が少なかった理由があるのでしょうか。今後、このような取組を継続していくのであれば改善点等があるかどうか伺います。
答弁 町長 今回の「サミカンファレンス」は未来にすさみ町を存続させる、その思いを住民や企業の皆様、その他町づくりにかかわるすべての人たちと共有し、今後、ともに考えていくことを目的に開催しました。
問 継続していくのは本当に大切な事であって、

スサミカンファレンスについて



童謡公園

江住避難所について



浦 愛一郎

人も地域も循環してこそ効果があると思う。今後、町内に浸透するような考え方は。

答弁 町長 今年の結果を見たなら、来年はもっと町民の方が積極的に参加していただけたらと思います。準備万端整えてまいりたいと思います。

す。私自身、避難所整備は反対ではないが、江住区の要望については町議会議員として、江住小学校・江住保育所の建物、広い土地があるにも関わらず新しい土地を購入し、建物を建設することに慎重にならざるを得ない。町は江住小学校・江住保育所を今後どのように活用していきたいのか、新たに購入して避難所を建設した場合の費用の概算は幾らぐらいになりますか。

答弁 町長 江住地区活性化の為に江住地区の人に納得してもらえる利用の仕方を町として進めていきたい。費用の概算は大体1億円ぐらいかかると思う。

問 新たに土地を購入し避難所を整備するよりは、江住小学校・保育所を改修する事を希望します。早急に設計をして土地を購入するよりも、現状の江住小学校・保育所・グラウンドを議会、江住区、町みんなで考えて、より良い形にしていって方がいいと思うが。

答弁 町長 そのような考えがあるのなら江住区で自分の意見を言わなかったのか。江住区の見解が固まってから自分の意見を言う。

問 この場で町長に言うのは如何かと思う。

答 決まってるから意見を言うとおっしゃるが、議会の意見を執行部が江住の役員会で言ってくれば、議員も集めて協議しようとなったのではと思う。議員の意見等、全然伝えられていなかった事は非常に残念に思います。

緊急防災・減災事業債で起債するとあるが、江住小学校・保育所を改修する場合も緊防債は活用

可能なのか。

答弁 総務課長 緊急防災・減災事業債については、防災関係の改修事業等にも起債の対象になります。

問 改修の方が安く抑えた上に緊防債も低い金額の起債で済むという事

です。江住小学校・保育所を有効活用しないのは本当に勿体ない。江住小学校・保育所の広い土地であるからこそ色々な事ができるような気が私にはあります。



江住避難所建設予定地周辺



建設中新すさみ病院（令和5年1月5日撮影）

編集後記

余寒厳しき折、皆さまいかがお過ごしでしょうか。さて、すさみ町高台移転計画は平成29年3月にすさみ保育所が、平成31年3月に消防所・防災センターが、令和3年8月には給食センターが新築移転し、いよいよ皆さま待望の新すさみ病院が今年の秋頃の完成に向け工事が進んでおります。コロナ禍もあり平時はもちろんの事ながら、緊急時や災害時の病院の存在が皆さまの安心安全に大きな役割を果たしていることを再確認したところで、しかし経営改善という課題もございます。これに対しましても今後町民の皆さまのご協力を賜りながら町当局と改善に努めて参ります。

昨年末の12月議会では、一般会計補正予算案に対して修正案が提出され、議員による激しい討論が展開された結果、原案に賛成多数で可決されました。

た。町長には予算の提案権が、議員には議決権があります。両者共に大きな責任があるのが議会です。その議会の大きな役割を担う町長選挙、町議会議員選挙が今春に行われるため、現委員での議会だよりの発行は今号が最終号となります。ご愛読いただきました皆さまにお礼申し上げます。

議会広報編集委員会

委員長 濱中 誠也

副委員長 岸 正嗣

委員 岡本 克敏

委員 浦 愛一郎

